

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 妙徳

コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中森俊雄

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 伊勢幸治

TEL 03-3759-1491

四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	1,753	13.1	297	26.4	311	23.9	176	8.1
25年12月期第3四半期	1,550	△6.2	235	△22.9	251	△18.0	163	△2.7

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 187百万円 (△6.2%) 25年12月期第3四半期 199百万円 (23.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	23.68	23.59
25年12月期第3四半期	21.56	21.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	3,963	3,483	87.4
25年12月期	3,832	3,381	87.7

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 3,463百万円 25年12月期 3,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	3.50	—	4.50	8.00
26年12月期	—	5.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	4.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 4円50銭 記念配当 0円50銭

26年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 3円50銭 記念配当 0円50銭

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,346	12.0	357	4.4	374	5.9	241	7.1	32.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期3Q	8,285,000 株	25年12月期	8,285,000 株
26年12月期3Q	856,125 株	25年12月期	804,024 株
26年12月期3Q	7,450,729 株	25年12月期3Q	7,571,159 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日本銀行による金融緩和政策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善、設備投資に伸びが見られるなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、先行きは、企業の設備投資に一部弱さが見られることや個人消費の下振れ懸念、米国金融政策の影響、新興国の景気減速懸念等、依然として楽観視できないものがあります。

当業界におきましては、輸出関連業界、スマートフォン向け電子部品業界からの受注回復が見られ、当社グループの主要顧客業種である半導体製造装置業界においても、一部、設備投資需要に、上向きの兆しが見られました。

このような環境下、当社グループは、製品開発部門と営業部門を組織統合することにより、顧客ニーズに応える迅速な新製品開発と拡販の体制をより強固にするとともに、海外生産の拡充によるコストダウン及び製品供給力強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,753,537千円（前年同期比113.1%）、連結経常利益は311,082千円（前年同期比123.9%）、連結四半期純利益は176,444千円（前年同期比108.1%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

輸出関連業界、スマートフォン向け電子部品業界の設備投資需要の改善などにより、売上高は1,171,495千円（前年同期比101.6%）となりました。営業利益については216,105千円（前年同期比123.8%）となりました。

② 韓国

現地調達率の拡大により、コストダウン及び製品供給体制の強化を図り、既存顧客の深耕及び新規顧客の開拓を推し進めてまいりました。この結果、売上高は341,737千円（前年同期比165.4%）となりました。営業利益については61,587千円（前年同期比194.8%）となりました。

③ 中国

成長鈍化による景気減速懸念がありましたが、販売体制を強化し拡販を推し進めてまいりました。この結果、売上高は168,631千円（前年同期比129.1%）となりました。営業利益については19,436千円（前年同期比57.1%）となりました。

④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりました。この結果、売上高は71,673千円（前年同期比119.3%）となりました。営業利益については366千円（前年同期比26.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ65,854千円増加し、1,590,013千円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金が40,673千円、製品が41,921千円、原材料30,690千円、流動資産のその他が29,698千円増加したのに対し、現金及び預金が59,869千円、仕掛品が35,303千円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ65,492千円増加し、2,373,468千円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ131,346千円増加し、3,963,482千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ39,586千円増加し、344,028千円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が36,462千円、賞与引当金が32,005千円増加したのに対し、流動負債のその他が35,617千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ9,976千円減少し、135,993千円となりました。これは主として、退職給付引当金が11,285千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ29,609千円増加し、480,022千円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ101,737千円増加し、3,483,460千円となりました。これは主として利益剰余金が105,614千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は87.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、第3四半期の実績に鑑み、変更をいたしておりませんが、今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	711,018	651,148
受取手形及び売掛金	439,925	480,599
製品	133,224	175,146
仕掛品	100,739	65,435
原材料	66,882	97,573
繰延税金資産	40,214	58,346
その他	32,608	62,307
貸倒引当金	△455	△542
流動資産合計	1,524,159	1,590,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,324,386	1,444,356
減価償却累計額	△507,593	△562,430
建物及び構築物(純額)	816,792	881,926
機械装置及び運搬具	744,249	780,242
減価償却累計額	△543,082	△576,371
機械装置及び運搬具(純額)	201,166	203,870
土地	738,579	739,590
その他	499,488	524,356
減価償却累計額	△406,095	△433,996
その他(純額)	93,393	90,359
有形固定資産合計	1,849,932	1,915,747
無形固定資産	98,913	87,151
投資その他の資産		
投資有価証券	168,428	171,690
繰延税金資産	3,272	416
長期預金	134,619	135,560
その他	52,810	62,902
投資その他の資産合計	359,130	370,569
固定資産合計	2,307,976	2,373,468
資産合計	3,832,135	3,963,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,365	79,827
未払法人税等	78,829	85,864
賞与引当金	38,726	70,732
役員賞与引当金	16,855	16,555
その他	126,665	91,047
流動負債合計	304,442	344,028
固定負債		
退職給付引当金	116,936	105,651
その他	29,033	30,341
固定負債合計	145,970	135,993
負債合計	450,412	480,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	945,766	945,766
利益剰余金	1,775,269	1,880,883
自己株式	△176,098	△189,699
株主資本合計	3,293,062	3,385,075
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,766	24,997
為替換算調整勘定	41,545	53,085
その他の包括利益累計額合計	69,312	78,083
新株予約権	13,818	12,283
少数株主持分	5,529	8,018
純資産合計	3,381,722	3,483,460
負債純資産合計	3,832,135	3,963,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,550,401	1,753,537
売上原価	730,683	767,496
売上総利益	819,717	986,041
販売費及び一般管理費	584,365	688,544
営業利益	235,352	297,497
営業外収益		
受取利息	2,514	1,654
受取配当金	2,829	4,498
為替差益	9,740	2,213
受取地代家賃	4,004	5,537
助成金収入	-	2,324
受取保険金	-	259
その他	1,321	1,628
営業外収益合計	20,410	18,115
営業外費用		
売上割引	164	135
減価償却費	3,885	4,101
その他	658	293
営業外費用合計	4,708	4,530
経常利益	251,054	311,082
特別利益		
固定資産売却益	796	-
投資有価証券売却益	5,046	-
新株予約権戻入益	274	1,535
特別利益合計	6,116	1,535
特別損失		
固定資産除却損	363	702
投資有価証券売却損	100	-
特別損失合計	464	702
税金等調整前四半期純利益	256,706	311,915
法人税、住民税及び事業税	107,723	116,680
過年度法人税等	-	30,501
法人税等調整額	△14,268	△13,759
法人税等合計	93,454	133,422
少数株主損益調整前四半期純利益	163,251	178,492
少数株主利益	-	2,047
四半期純利益	163,251	176,444

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,251	178,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,644	△2,768
為替換算調整勘定	30,820	11,539
その他の包括利益合計	36,465	8,770
四半期包括利益	199,716	187,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,716	184,774
少数株主に係る四半期包括利益	-	2,489

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,153,131	206,599	130,603	1,490,335	60,066	1,550,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	167,110	59,522	5,452	232,086	—	232,086
計	1,320,242	266,122	136,056	1,722,421	60,066	1,782,487
セグメント利益	174,514	31,614	34,040	240,168	1,363	241,532

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	240,168
「その他」の区分の利益	1,363
セグメント間取引消去	△6,179
四半期連結損益計算書の営業利益	235,352

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,171,495	341,737	168,631	1,681,864	71,673	1,753,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	262,772	74,529	8,664	345,965	—	345,965
計	1,434,267	416,266	177,296	2,027,830	71,673	2,099,503
セグメント利益	216,105	61,587	19,436	297,130	366	297,497

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	297,130
「その他」の区分の利益	366
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	297,497